こころまち つくろう
KEIHAN

NEWS RELEASE

京阪ホールディングス株式会社
経営企画室 経営戦略担当（ブランド・広報）
京阪電気鉄道株式会社 広報部

2026（令和 8）年 11 月 20 日

～まだ知らない つぎの旅へ 東海道五十七次～
「東海道五十七次スタンプ行脚」の拡大企画をスタート！
歴史ある宿場町を巡る『オリジナル千社札シール集め』が 11 月 25 日（水）より始まります

〇駅からまちへ、宿場町への回遊を促し、地域の魅力発掘と活性化を推進します
〇駅でスタンプを集めた後、宿場町の対象スポットへ立ち寄ると『オリジナル千社札シール』を進呈

京阪ホールディングス株式会社（本社：大阪市中央区、社長：平川良浩）と京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪府枚方市、社長：井上欣也）は、2026年3月より展開している「東海道五十七次キャンペーン」の好評を受け、スタンプラリー「東海道五十七次スタンプ行脚」の拡大企画として、2026年11月25日（水）から『オリジナル千社札シール集め』を開始します。

本企画は、駅に設置されたスタンプを集めた後、さらに宿場町（伏見宿・淀宿・枚方宿・守口宿）へ足を運んでいただく回遊型のイベントです。従来の全6駅達成特典（オリジナルポストカード進呈）に加え、スタンプが押印された専用パンフレットを対象スポットでご提示いただくと、各宿場町特別デザインの『オリジナル千社札シール』を進呈します。まち歩きを楽しみながらコレクションしていただけます。

駅でのスタンプラリーから一歩踏み出し、歴史ある各宿場町への回遊・滞在を促すことで、地域の魅力再発見と沿線地域の活性化を図ってまいります。

詳細は別紙の通りです。



オリジナル千社札シール（イメージ）

（別紙）

～まだ知らない つぎの旅へ 東海道五十七次～
「東海道五十七次スタンプ行脚」拡大企画の概要について

１．実施期間

2026年11月25日(水)～ 当面の間

２．オリジナル千社札シール〈全4種〉

全4種のオリジナル千社札シールは、風合いのある和紙調の素材を採用しました。各宿場町を象徴する名所や名物、歴史的要素とともに「東海道五十七次」ロゴをあしらった特別デザインです。

東海道五十七次 オリジナル千社札シール(サイズ　縦6cm×横2cm)			
伏見宿 徳利とおちょこ	淀宿 水車	枚方宿 くらわんか舟	守口宿 文禄堤
			

３．『オリジナル千社札シール集め』の楽しみ方

ステップ１　駅のスタンプを集める

京阪電車主要駅等で配布しているパンフレット「東海道五十七次スタンプ行脚」の台紙を入手して、スタンプ設置駅でスタンプを押印します。

【スタンプ設置駅】三条駅、中書島駅、淀駅、枚方市駅、守口市駅、天満橋駅
【全駅達成特典】全6駅すべてのスタンプを集めた方には、景品として特製オリジナルポストカードを進呈します。
【景品引換場所】淀屋橋観光ステーション(淀屋橋ステーションワン地下1階)
営業時間(引換可能時間)10時～17時



特製ポストカード（イメージ）

ステップ２　宿場町へ足を伸ばす

駅スタンプを押印後、各宿場町の引換スポットへ立ち寄ると、該当宿場町特別デザインの『オリジナル千社札シール』がもらえます。

【特典内容】各宿場町の『オリジナル千社札シール〈全4種〉』

【引換方法】スタンプ押印済みのパンフレットを各宿場町の引換スポットでご提示いただくと、該当宿場町の『オリジナル千社札シール』を1枚進呈します。

※お一人さま、1枚の進呈となります

※千社札シールお渡し時に、パンフレットのスタンプ横へ受取確認のチェックを入れさせていただきます

※千社札シールの引換は、全6駅達成前でも参加いただけます

４．『オリジナル千社札シール』引換スポット

宿場町	スタンプ設置駅	オリジナル千社札シール 引換スポット	引換可能時間
伏見宿	中書島駅	御香宮神社 最寄り駅：伏見桃山駅	9:00～16:00
		月桂冠大倉記念館 最寄り駅：中書島駅	9:00～16:30 （入館受付16:00まで）
淀宿	淀駅	與杼神社 最寄り駅：淀駅	9:00～17:00
枚方宿	枚方市駅	市立枚方宿鍵屋資料館 最寄り駅：枚方公園駅	9:30～17:00 （入館16:30まで）
守口宿	守口市駅	BUNROKU 文禄堤薩摩英国館 最寄り駅：守口市駅	11:00～17:00 （受付16:30まで）
		守居神社 最寄り駅：土居駅	9:00～17:00

※各スポットの営業時間・休館日は各施設の定休日に準じます。
おでかけ前にご確認ください

※従来の全6駅達成特典「オリジナルポストカード進呈」も引き続き実施しています
（引換場所：淀屋橋観光ステーション）

５．パンフレットリニューアル

「東海道五十七次スタンプ行脚」の拡大企画の開始に合わせ、スタンプラリーのパンフレットデザインをリニューアルします。すでにスタンプ行脚にご参加いただいた皆さまも、この機会にあらためて宿場町の散策をお楽しみください。

～主なリニューアルポイント～

表面：「千社札シール集め」の案内を新設

散策をより楽しんでいただける企画「千社札シール集め」の参加方法を掲載しました。

裏面：守口宿エリアにスポットを追加

「守口宿」紹介欄に、「BUNROKU　文禄堤薩摩英国館」および「守居神社」の2スポットを追加し、宿場町の立ち寄り情報を拡充しました。

【パンフレット配架場所】京阪電車主要駅



パンフレット（イメージ）

▼参考

〇これまでのリリース一覧

・2026年3月5日配信
https://www.keihan.co.jp/corporate/info/release/assets/260305_keihan-holdings.pdf

・2026年4月17日配信
https://www.keihan.co.jp/corporate/info/release/assets/260417_keihan-holdings-railway.pdf

・2026年8月28日配信
https://www.keihan.co.jp/corporate/info/release/assets/260828_keihan-holdings2.pdf

〇東海道五十七次　特設WEBサイト
https://www.keihan.co.jp/tokaido57/

【東海道五十七次とは】

一般的に東海道は歌川広重の絵で知られる江戸(日本橋)から京都(三条大橋)までの「五十三次」が有名ですが、幕府の命により、外様大名が参勤交代で洛中を通らないための迂回路が整備されました。東海道五十三次との分岐点である髭茶屋追分(滋賀県大津市)から伏見宿・淀宿・枚方宿・守口宿の4つの宿場を通り、大坂・高麗橋へと至るこのルートは「東海道五十七次」と呼ばれ、これらをつなぐ街道は「京街道」の名で現在も親しまれています。京阪電車はこの京街道沿いに敷設され、現在も当時の面影を感じることができます。

以　上